

防犯チェックポイント ～ 特殊詐欺編 ～

□ この言葉が出てきたら詐欺を疑う。

特殊詐欺全般

- 「レターパック、ゆうパック、宅配便で現金を送って」
- 「詐欺リストにあなたの名前がある、削除するのにお金を支払って」

振り込み詐欺

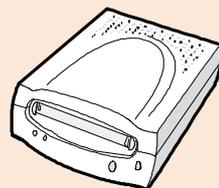
- ・ オレオレ詐欺
「声の調子が変わだ」「電話番号が変わった」
- ・ 還付金詐欺
「 費の過払いがある、ATMから携帯電話に連絡して」
- ・ 架空請求詐欺
「投資話があるので名義を貸して」「名義貸しは違法、お金を支払って」
「会社のパンフレットが届いていませんか、儲かるのでお金を貸して」

振り込み詐欺以外の特殊詐欺

- ・ ギャンブル必勝情報提供名目の詐欺
「ロト6の当選番号情報がある」「必ず儲けるパチンコ必勝情報がある」

□ 迷惑電話防止機能がついた防犯機器を使う。

- ・ 特殊詐欺は、犯人から被害者への最初の連絡手段に電話を使用する手口が圧倒的に多く、市販されている迷惑電話防止機能がついた防犯機器を使用することで、詐欺の被害に遭う可能性を減らすことができます。
- ・ 防犯機器の種類は



電話機に機能が搭載された「特殊詐欺対策機能付き電話機」があり、機種によって異なりますが、

電話線を使用して差込口と電話の間に接続する「電話接続防犯機器」

警告メッセージ機能

着信時、会話内容が自動録音されることを発信者側にアナウンスする

自動通話録音機能

操作不要で通話を自動録音する

着信ランプ機能

着信した電話が自ら登録した番号か未登録番号かをランプの色で知らせる

迷惑電話ブロック機能

警察や自治体等から提供されたブラックリスト 電話番号を自動更新し、

着信時にブロックする

などの機能を持っていますので、効果的です。

また、留守番電話機能付きの電話をお持ちの方は、被害防止のメッセージをご自分で録音することで被害防止につながります。